

■ 次の説明にあった数を、[]の指示にある文字を用いて表しなさい。

ただし、以下に出てくる文字は、特に指示のない場合はすべて整数を表すものとする。

- ① 2つの連続する偶数のうち、小さい方の数を $2s$ とするとき、2つの連続する偶数

[必ず使う文字： s , 必要なら使ってもよい文字： t]

- ② x, y を1桁の自然数とすると、2桁の整数 $10x+y$ の十の位の数字と一の位の数字を入れかえてできる整数

[必ず使う文字： x, y]

- ③ 整数 n と符号 $+$ を用いて、4でわると1あまる数

[必ず使う文字： n]

- ④ a, b, c を1桁の自然数とすると、3桁の整数 $100a+10b+c$ の百の位の数字と一の位の数字を入れかえてできる整数

[必ず使う文字： a, b, c]

- ⑤ 百の位の数字が a , 十の位の数字が b , 一の位の数字が c の3桁の整数

[必ず使う文字： a, b, c]

- ⑥ 5つの連続する整数のうち、中央の数を n とすると、5つの連続する整数

[必ず使う文字： n]

- ⑦ 十の位の数字が x , 一の位の数字が y の2桁の整数

[必ず使う文字： x, y]

- ⑧ 3つの連続する偶数のうち、最も小さい数を $2n$ とすると、3つの連続する偶数

[必ず使う文字： n]

- ⑨ 2つの奇数

[必ず使う文字： m , 必要なら使ってもよい文字： n]

- ⑩ 3つの連続する奇数のうち、最も小さい数を $2n-1$ とすると、3つの連続する奇数

[必ず使う文字： n]

- ⑪ 整数 n を用いて、7でちょうどわりきれぬ数

[必ず使う文字： n]

- ⑫ 2つの偶数

[必ず使う文字： s , 必要なら使ってもよい文字： t]

■ 次の説明にあった数を、[]の指示にある文字を用いて表しなさい。

ただし、以下に出てくる文字は、特に指示のない場合はすべて整数を表すものとする。

- ① 2つの連続する偶数のうち、小さい方の数を $2s$ とするとき、2つの連続する偶数

[必ず使う文字： s , 必要なら使ってもよい文字： t]

$$2s, 2s+2$$

- ② x, y を1桁の自然数とするとき、2桁の整数 $10x+y$ の十の位の数字と一の位の数字を入れかえてできる整数

[必ず使う文字： x, y]

$$10y+x$$

- ③ 整数 n と符号 $+$ を用いて、4でわると1あまる数

[必ず使う文字： n]

$$4n+1$$

- ④ a, b, c を1桁の自然数とするとき、3桁の整数 $100a+10b+c$ の百の位の数字と一の位の数字を入れかえてできる整数

[必ず使う文字： a, b, c]

$$100c+10b+a$$

- ⑤ 百の位の数字が a ,十の位の数字が b ,一の位の数字が c の3桁の整数

[必ず使う文字： a, b, c]

$$100a+10b+c$$

- ⑥ 5つの連続する整数のうち、中央の数を n とするとき、5つの連続する整数

[必ず使う文字： n]

$$n-2, n-1, n, n+1, n+2$$

- ⑦ 十の位の数字が x ,一の位の数字が y の2桁の整数

[必ず使う文字： x, y]

$$10x+y$$

- ⑧ 3つの連続する偶数のうち、最も小さい数を $2n$ とするとき、3つの連続する偶数

[必ず使う文字： n]

$$2n, 2n+2, 2n+4$$

- ⑨ 2つの奇数

[必ず使う文字： m , 必要なら使ってもよい文字： n]

$$2m-1, 2n-1 \text{ (または } 2m+1, 2n+1)$$

- ⑩ 3つの連続する奇数のうち、最も小さい数を $2n-1$ とするとき、3つの連続する奇数

[必ず使う文字： n]

$$2n-1, 2n+1, 2n+3$$

- ⑪ 整数 n を用いて、7でちょうどわりきれぬ数

[必ず使う文字： n]

$$7n$$

- ⑫ 2つの偶数

[必ず使う文字： s , 必要なら使ってもよい文字： t]

$$2s, 2t$$